

株主の皆様へ

第117期  
年次報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

## 株主の皆様へ



代表取締役社長 安藤 道明

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成21年3月31日をもって第117期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）を終了いたしましたので、ここに営業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界経済の減速や金融市場の混乱、原油・原材料価格の高騰、さらに未曾有の不況に伴う個人消費の低迷など、厳しい環境の下で推移いたしました。

貴金属リサイクル業界におきましては、金、銀、プラチナ等の貴金属価格は高値安定で推移していたものの、8月以降は米国に端を発した金融不安の拡大、為替の急激な変動の影響を大きく受け、下落基調が強まりました。

当社の主力とする貴金属事業におきましては、生産技術の改善効果、適正な在庫の維持に加え、新店舗の増設に伴って、売上高は前年同期を大幅に上回

りました。

収益につきましては、急激な貴金属価格の下落を受けて、原価率が高くなったことが影響し、悪化いたしました。

不動産事業におきましては、金融市場の混乱、信用収縮の拡大等により、不動産市況は急速に悪化いたしました。

しかしながら、都内の3物件の販売が寄与し、売上高は前年実績を大きく上回りました。

機械事業におきましては、米国発金融危機の拡大の影響を受け、設備投資の大幅な抑制に伴い、中古機械の販売価格が急速に下落したことに加え、販売台数が激減しました。

このことから、売上高の大幅な減少、多額の損失を計上することとなりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は機械事業が減少したものの、貴金属事業および不動産事業において売上高が大幅に増加したことから、売上高は前期比17%増加の365億95百万円、金額にして53億7百万円の大幅な増収となりました。

営業損益は前期に比べて17億14百万円改善し、16

億11百万円の利益となりました。

経常損益は、営業外収益として国庫補助金収入等29百万円が発生したものの、営業外費用として休山管理費等85百万円が発生したことから、前期（1億77百万円の損失）に比べ17億33百万円改善し、15億55百万円の利益となりました。

当期純損益は、特別利益として債務保証損失引当金戻入額等40百万円を計上したものの、他方、特別損失として当連結会計年度より適用される「棚卸資産の評価に関する会計基準」を踏まえ、販売用不動産等の再評価を行った結果、たな卸資産評価損29億60百万円、「固定資産の減損に係る会計基準」を踏まえ、賃貸用不動産の再評価を行った結果、減損損失15億2百万円を計上いたしました。

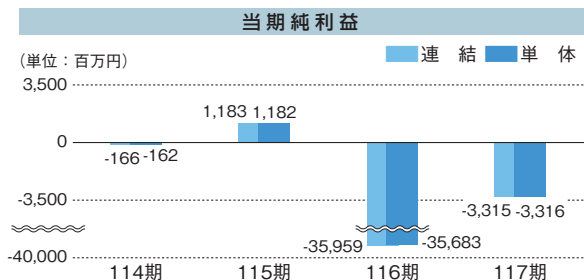
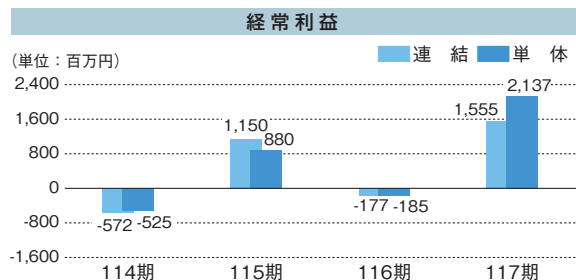
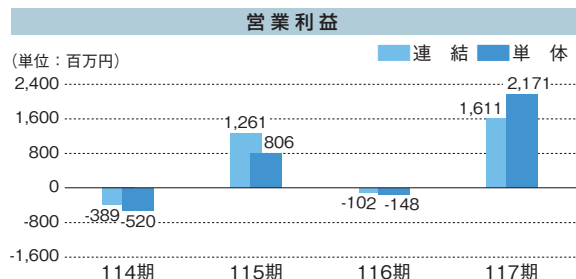
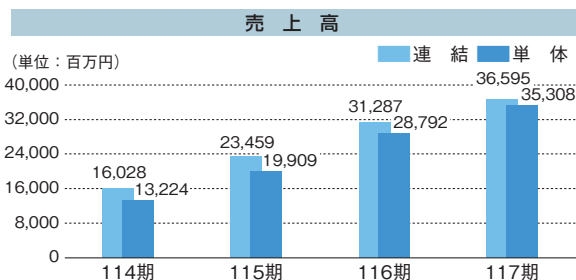
また、業績の早期改善を目指し、経費の大幅削減を図るため、当社の建物賃貸借契約の一部を合意解約したことにより、解約補償金等3億84百万円を計上いたしました。

特別損失合計として、48億91百万円を計上したことから、当期純損益は33億15百万円の損失となりました。

当社グループは全社員の力を結集し、新たなニーズに応える事業展開を図り収益の増大を目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年 6月



# セグメント情報

## 貴金属事業部門

貴金属事業部門、東京工場における金の生産量は、前期とほぼ同量の6トン659キログラム（前期6トン816キログラム）となりました。

また、営業の強化策として平成20年7月にダイヤモンドを中心に取り扱う「ルピナス銀座店」および平成21年2月に「仙台支店」を新設いたしました。

これにより、全国の営業拠点は東京支店、御徒町支店、御徒町南口支店、新宿西口支店、銀座支店、五反田支店、ルピナス銀座店、甲府支店、名古屋支店、大阪支店、福岡支店、仙台支店の12店舗体制となりました。

当該営業力の強化により売上高は前期比9.8%増加の302億96百万円、金額にして27億14百万円の増収となりました。

しかしながら、営業損益は、急激な貴金属価格の下落を受けて、原価率が高くなったことが影響し、1億57百万円の損失（前期3億42百万円の利益）となりました。

国内金建値（期中平均）は、1グラム当たり2,831円（前期2,816円）となりました。

なお、精金事業部は、平成20年7月に貴金属事業部に名称変更いたしました。



東京工場の研究施設（一部）



東京工場分析室

## 不動産事業部門

不動産事業部門は、サブプライムローン問題に端を発する金融市場の混乱による不動産市況の急速な悪化を受けたものの、都内の3物件の販売が寄与し、売上高は前年実績を大きく上回り、50億13百万円、前期比39億10百万円の大幅な増収となりました。

営業損益につきましては、大幅増収を受け、28億41百万円の利益（前期は1億36百万円の利益）となりました。

強力な情報収集力を武器に、不動産の企画、販売、開発を中心として、事業展開をすることにより、売上高および利益の増大を図ってまいります。

不動産市況は、大幅な市場価格の下落があり、厳しい状況下ではありますが、これに対応できる体制を構築してまいります。

所有不動産につきましては、今後の不動産市況を見ながら計画を立案してまいります。

## 機械事業部門

機械事業部門は急激な環境悪化を受け、札幌支店および浜松営業所を閉鎖し、一部人員を貴金属事業部に配置転換する等、事業の再構築を図っております。

売上高は、12億85百万円、前期比11億2百万円の大幅減収となりました。

営業損益は設備投資の大幅な抑制に伴い、販売価格が急速に下落したことに加え、販売台数も激減したことから、5億76百万円の損失（前期は86百万円の利益）となりました。

事業セグメント別の売上高は次のとおりであります。

事業区分	当連結会計年度	前連結会計年度	前年度比
	百万円	百万円	百万円
貴金属事業	30,296	27,581	2,714 ( 9.8%)
不動産事業	5,013	1,102	3,910 ( 354.8%)
機械事業	1,285	2,388	△ 1,102 (△46.2%)
投資事業	—	215	△ 215 ( —%)
合計	36,595	31,287	5,307 ( 17.0%)

(注) 精金事業部は、平成20年7月1日付で名称を貴金属事業部に変更いたしました。  
投資事業部につきましては、当社を取り巻く経営環境の変化に伴い、平成20年9月16日開催の取締役会において再進出することを決議いたしました。

# トピックス

## 1. 貴金属事業部

全国の営業拠点は、平成21年4月1日新設の仲御徒町支店を含めて13店舗体制となりました。

営業の強化を図るため、支店の新設を鋭意進めております。

東京工場は溶媒抽出法による金精製回収設備を有しております。

生産量の大幅な引き上げを計画し、平成21年3月末までに、溶媒抽出設備3基および付属設備の増設が完了いたしました。これにより、月産1,000キログラムの生産体制が整いました。

また、新規に開発した溶媒抽出法によるプラチナ、パラジウムの設備を完成し、平成21年4月から生産・販売を本格的に開始いたしました。

貴金属事業は、金およびプラチナをはじめとする白金族のリサイクル事業をメインとして事業展開し、売上高および利益の増大を図ってまいります。

業務拡大の一環として、新設した宝飾部門におきましては、ダイヤモンドを主力に幅広い営業展開を行っております。

純金めっき部門につきましては、営業を強化しており、順次受注を拡大しております。

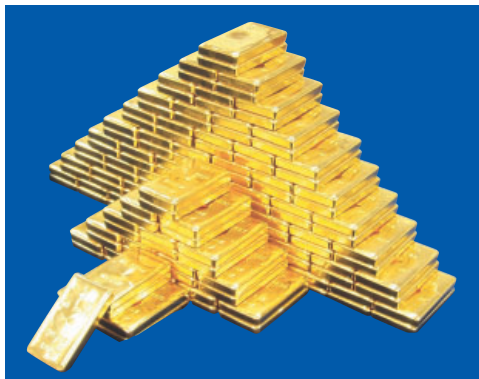
湯ヶ島鉱床ボーリング計画については、湯ヶ島鉱床の直下部に鉱床帯が延長して存在するかどうかを確認することを目的としておりましたが、探査の結果、地質・変質状況および分析結果から既存鉱脈の直下部延長は捉えられませんでした。

この探査結果を受けて検討の結果、当分の間、新規ボーリング探査を行わないことといたしました。

貴金属事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.jigane.com/>

貴金属事業部は、今後とも地球に優しいリサイクル事業を柱に、新技術の確立や新製品の提案を行ってまいります。



金地金（1キログラムインゴット）



純金 瑞雲昇龍（商品の一例）

## 2. 中外鉱業オリジナル純金インゴットミニバーの販売開始

中外鉱業ではこれまでオリジナルブランドの純金インゴット1キログラムの販売を行ってきましたが、この度、お客様のご要望にお答えし100グラム、50グラムおよび5グラムのミニバーの販売を開始いたしました。

ハンドメイド仕上げになっておりますので、純金のつややかな輝きがより温かみのあるものを感じられ、柔らかな雰囲気が特徴的です。

ご自身の資産としてだけでなく、贈り物などにもお勧めです。



金地金（1キログラムインゴット）



金地金（100グラムインゴット）



金地金（50グラムインゴット）

## 3. 宝飾部門（ルピナス銀座店、仲御徒町支店）のご紹介

ルピナス銀座店、仲御徒町支店において、ダイヤモンドのルースの販売を中心として、ジュエリー商品の各種販売を行っております。

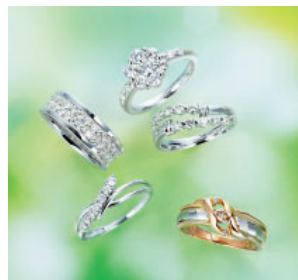
ダイヤモンドの在庫を豊富に取り揃えており、お客様に満足していただける商品をご提供してまいります。

新たに新設した宝飾部門のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.lupinus-japan.com>



ダイヤモンドネックレス・指輪（商品の一例）



ダイヤモンドリング（商品の一例）



## 4. 機械事業部

中古工作機械、鈑金機械等の仕入販売を中心としたビジネスモデルを構築しておりますが、今回の不況により多大なダメージを受けることとなりました。

同業他社に先駆けて販売価格の大幅な見直しを行い、在庫の圧縮を図ってまいりました。

新品工作機械同様中古工作機械の受注も厳しい状況下にあることから、札幌支店および浜松営業所の閉鎖に加え、平成21年9月には茅ヶ崎支店を閉鎖する計画であります。

人員についても削減し、貴金属事業部に異動する等、事業の再構築を鋭意進めております。

これにより5支店体制とし、黒字化を目指します。

景気回復時には同業他社に先駆けて、優位な仕入販売ができるよう情報の収集に注力してまいります。

機械事業部のホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.intexkikai.com/>



NC複合加工機



毎月発行の中古工作機械専門誌



立型マシニングセンタ



NCベンディングマシン



# 財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度	科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在		平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
<b>[流動資産]</b>	<b>7,815</b>	<b>11,889</b>	<b>[流動負債]</b>	<b>447</b>	<b>393</b>
現金及び預金	1,830	1,191	支払手形及び買掛金	12	39
受取手形及び売掛金	1,762	44	短期借入金	49	-
有価証券	14	14	1年以内に返済予定の長期借入金	37	113
商品及び製品	393	1,303	未払金	189	77
仕掛品	473	346	未払法人税等	36	71
原材料及び貯蔵品	48	86	債務保証損失引当金	89	40
仕掛不動産	1,463	8,614	その他	33	51
預け金	1,762	-	<b>[固定負債]</b>	<b>94</b>	<b>250</b>
その他	70	291	長期借入金	2	40
貸倒引当金	△ 2	△ 2	長期未払金	81	101
<b>[固定資産]</b>	<b>2,160</b>	<b>1,507</b>	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
<b>有形固定資産</b>	<b>1,491</b>	<b>937</b>	預り敷金保証金	3	13
建物及び構築物	329	203	債務保証損失引当金	-	89
機械装置及び運搬具	309	163	<b>負債合計</b>	<b>541</b>	<b>644</b>
土地	826	547	<b>純資産の部</b>		
その他	26	23	<b>[株主資本]</b>	<b>9,435</b>	<b>12,750</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>372</b>	<b>4</b>	資本金	12,782	41,159
地上権	365	-	資本剰余金	-	6,826
その他	7	4	利益剰余金	△ 3,316	△ 35,203
<b>投資その他の資産</b>	<b>296</b>	<b>565</b>	自己株式	△ 30	△ 30
投資有価証券	101	100	<b>[少数株主持分]</b>	<b>-</b>	<b>1</b>
長期未収入金	401	361	<b>純資産合計</b>	<b>9,435</b>	<b>12,752</b>
出資金	9	12	<b>負債・純資産合計</b>	<b>9,976</b>	<b>13,397</b>
敷金及び保証金	163	431			
その他	21	21			
貸倒引当金	△ 402	△ 361			
<b>資産合計</b>	<b>9,976</b>	<b>13,397</b>			

# 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	平成20年4月1日～平成21年3月31日	平成19年4月1日～平成20年3月31日
売上高	36,595	31,287
売上原価	33,323	29,583
売上総利益	3,271	1,704
販売費及び一般管理費	1,659	1,807
営業利益(△損失)	1,611	△ 102
営業外収益	29	67
受取利息	1	7
国庫補助金収入	9	11
その他	17	48
営業外費用	85	141
支払利息	2	6
新株発行費	－	11
有価証券売却損	－	16
休山の管理費	82	95
その他	0	10
経常利益(△損失)	1,555	△ 177
特別利益	40	256
債務保証損失引当金戻入額	40	－
貸倒引当金戻入額	0	255
その他	－	0
特別損失	4,891	36,048
固定資産除却損	14	227
たな卸資産評価損	2,960	－
貸倒引当金繰入額	40	54
投資有価証券評価損	－	11
債権譲渡損	－	35,496
減損損失	1,502	129
解約補償金	300	－
債務保証損失引当金繰入額	－	129
建物原状回復費	69	－
その他	3	0
税金等調整前当期純損失	3,295	35,969
法人税、住民税及び事業税	22	21
少数株主損失	1	31
当期純損失	3,315	35,959

## 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					少数 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成20年3月31日 残高	41,159	6,826	△35,203	△ 30	12,750	1	12,752
連結会計年度中の変動額							
資本金から資本剰余金への振替	△28,377	28,377					
資本剰余金から利益剰余金への振替		△35,203	35,203				
当期純利益			△ 3,315		△ 3,315		△ 3,315
自己株式の取得				△ 0	△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△ 1	△ 1
連結会計年度中の変動額合計	△28,377	△ 6,826	31,887	△ 0	△ 3,315	△ 1	△ 3,317
平成21年3月31日 残高	12,782	-	△ 3,316	△ 30	9,435	-	9,435

# 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当事業年度	前事業年度	科 目	当事業年度	前事業年度
	平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在		平成21年3月31日現在	平成20年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
<b>[流動資産]</b>	<b>7,997</b>	<b>11,339</b>	<b>[流動負債]</b>	<b>338</b>	<b>290</b>
現金及び預金	1,701	967	買掛金	11	37
受取手形	1,756	—	1年以内に返済予定の長期借入金	37	103
売掛金	6	42	未払金	146	11
有価証券	14	14	未払費用	6	7
商製品	—	123	未払法人税等	25	60
—	—	334	前受金	6	9
商品及び製品	318	—	預り金	2	2
仕掛品	473	346	債務保証損失引当金	89	40
原材料	—	86	その他	12	17
原材料及び貯蔵品	48	—	<b>[固定負債]</b>	<b>101</b>	<b>254</b>
仕掛不動産	1,463	8,597	長期借入金	2	40
前払費用	37	36	長期未払金	63	82
短期貸付金	1,091	558	預り敷金保証金	28	35
未収入金	5	11	金属鉱業等鉱害防止引当金	7	7
預け金	1,052	—	債務保証損失引当金	—	89
未収消費税等	9	4	<b>負債合計</b>	<b>439</b>	<b>544</b>
その他	22	219	<b>純資産の部</b>		
貸倒引当金	△ 2	△ 2	<b>[株主資本]</b>	<b>9,435</b>	<b>12,751</b>
<b>[固定資産]</b>	<b>1,877</b>	<b>1,956</b>	資本金	12,782	41,159
<b>有形固定資産</b>	<b>843</b>	<b>266</b>	資本剰余金	—	6,826
建物	217	80	資本準備金	—	5,332
構築物	0	0	その他資本剰余金	—	1,494
機械及び装置	288	129	<b>利益剰余金</b>	<b>△ 3,316</b>	<b>△ 35,203</b>
車両運搬具	0	1	利益準備金	—	253
工具、器具及び備品	24	20	その他利益剰余金	—	—
土地	313	33	繰越利益剰余金	△ 3,316	△ 35,456
<b>無形固定資産</b>	<b>370</b>	<b>1</b>	<b>自己株式</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 30</b>
施設利用権	1	1	<b>純資産合計</b>	<b>9,435</b>	<b>12,751</b>
地上権	365	—	<b>負債・純資産合計</b>	<b>9,874</b>	<b>13,296</b>
ソフトウェア	3	0			
<b>投資その他の資産</b>	<b>663</b>	<b>1,688</b>			
投資有価証券	1	0			
関係会社株式	100	808			
出資	1	3			
関係会社長期貸付金	420	450			
長期未収入金	401	361			
金属鉱業等鉱害防止積立金	7	7			
敷金及び保証金	141	404			
その他	4	14			
貸倒引当金	△ 414	△ 361			
<b>資産合計</b>	<b>9,874</b>	<b>13,296</b>			

# 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当事業年度	前事業年度
	平成20年4月1日～平成21年3月31日	平成19年4月1日～平成20年3月31日
売 上 高	35,308	28,792
売 上 原 価	31,961	27,748
売 上 総 利 益	3,347	1,044
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,176	1,193
営 業 利 益 ( △ 損 失 )	2,171	△ 148
営 業 外 収 益	50	101
受 取 利 息	18	37
国 庫 補 助 金 収 入	9	11
そ の 他	22	51
営 業 外 費 用	84	138
支 払 利 息	1	3
休 山 管 理 費	82	95
新 株 発 行 費 償 却	－	11
有 価 証 券 売 却 損 失	－	16
そ の 他	0	10
経 常 利 益 ( △ 損 失 )	2,137	△ 185
特 別 利 益	40	438
債 務 保 証 損 失 引 当 金 戻 入 額	40	－
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	0	250
投 資 評 価 引 当 金 戻 入 額	－	188
特 別 損 失	5,482	35,924
固 定 資 産 除 却 損 失	14	226
関 係 会 社 株 式 評 価 損 失	708	11,222
債 権 譲 渡 損 失	－	24,150
た な 卸 資 産 評 価 損 失	2,830	－
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	53	54
投 資 有 価 証 券 評 価 損 失	－	11
減 損 損 失	1,502	129
債 務 保 証 損 失 引 当 金 繰 入 額	－	129
解 約 補 償 金	300	－
建 物 原 状 回 復 費	69	－
そ の 他	3	0
税 引 前 当 期 純 損 失	3,304	35,672
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	11	10
当 期 純 損 失	3,316	35,683

## 株主資本等変動計算書

当事業年度（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
平成20年3月31日 残高	41,159	5,332	1,494	6,826	253	△ 35,456	△ 35,203
事業年度中の変動額							
資本金からその他資本剰余金への振替	△ 28,377		28,377	28,377			
資本準備金からその他資本剰余金への振替		△ 5,332	5,332				
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替			△ 35,203	△ 35,203		35,203	35,203
利益準備金から繰越利益剰余金への振替					△ 253	253	
当期純利益						△ 3,316	△ 3,316
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）							
事業年度中の変動額合計	△ 28,377	△ 5,332	△ 1,494	△ 6,826	△ 253	32,140	31,887
平成21年3月31日 残高	12,782	-	-	-		△ 3,316	△ 3,316

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	
平成20年3月31日 残高	△ 30	12,751	12,751
事業年度中の変動額			
資本金からその他資本剰余金への振替			
資本準備金からその他資本剰余金への振替			
その他資本剰余金から繰越利益剰余金への振替			
利益準備金から繰越利益剰余金への振替			
当期純利益		△ 3,316	△ 3,316
自己株式の取得	△ 0	△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）			
事業年度中の変動額合計	△ 0	△ 3,316	△ 3,316
平成21年3月31日 残高	△ 30	9,435	9,435

# 会社概要(平成21年3月31日現在)

会 社 名 中外鉱業株式会社  
(英文名) Chugai Mining Co., Ltd.  
本 社 〒100-6312  
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 丸ビル  
TEL 03-3201-1541(代)  
FAX 03-3201-5019  
http://www.chugaikogyo.co.jp  
創 立 昭和7年5月2日  
資 本 金 12,782,064,884円  
発行可能株式総数 527,000,000株  
発行済株式の総数 289,747,982株

## 事業所

東 京 支 店 〒100-6312  
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 丸ビル  
TEL 03-3201-1542 FAX 03-3201-1600  
御 徒 町 支 店 〒110-0005  
東京都台東区上野五丁目25番16号 ウエハラビル  
TEL 03-3832-1261 FAX 03-3832-1263  
御 徒 町 南 口 支 店 〒110-0005  
東京都台東区上野五丁目13番11号 二栄ビル  
TEL 03-5812-9020 FAX 03-3835-2444  
仲 御 徒 町 支 店 〒110-0005  
(平成21年4月1日新設) 東京都台東区上野五丁目15番16号 川村ビル  
TEL 03-6803-2581 FAX 03-6803-2583  
新 宿 西 口 支 店 〒160-0023  
東京都新宿区西新宿七丁目2番10号 栄立新宿ビル  
TEL 03-5913-7800 FAX 03-5913-7801  
銀 座 支 店 〒104-0061  
東京都中央区銀座一丁目14番12号 楠本第17ビル  
TEL 03-6427-6600 FAX 03-6427-6622  
ルピナス銀座店 〒104-0061  
(平成20年7月1日新設) 東京都中央区銀座四丁目3番7号 猿谷ビル  
TEL 03-5159-7555 FAX 03-6913-3393  
五 反 田 支 店 〒141-0031  
東京都品川区西五反田二丁目7番11号 光洋ビル  
TEL 03-6225-0706 FAX 03-6225-0716  
甲 府 支 店 〒400-0031  
山梨県甲府市丸の内二丁目8番3号 丸和ビル  
TEL 055-227-3500 FAX 055-227-3330  
名 古 屋 支 店 〒460-0011  
名古屋市中区大須三丁目15番16号 第一水野ビル  
TEL 052-242-0676 FAX 052-242-6778  
大 阪 支 店 〒542-0081  
大阪府中央区南船場四丁目6番10号 新東和ビル  
TEL 06-4704-5061 FAX 06-4704-5062

## 事業所

福 岡 支 店 〒810-0001  
福岡市中央区天神五丁目7番3号 福岡天神北ビル  
TEL 092-405-8010  
FAX 092-405-8623  
仙 台 支 店 〒980-0021  
(平成21年2月7日新設) 宮城県仙台市青葉区中央二丁目11番30号 YSビル  
TEL 022-397-7511  
FAX 022-397-7512  
東 京 工 場 〒143-0003  
東京都大田区京浜島二丁目12番16号  
TEL 03-3790-7130  
FAX 03-3799-4091  
持 越 工 場 〒410-3206  
静岡県伊豆市湯ヶ島892番地41  
TEL 0558-85-0762  
FAX 0558-85-1547

## 役員

代表取締役社長 安 藤 道 明  
常務取締役 小 川 幸 重  
取締役 阿 部 守 守  
取締役 菅 澤 春 幸  
常勤監査役 西 元 丈 夫  
社外監査役 山 崎 康 雄  
(弁護士)  
社外監査役 内 田 雅 敏  
(弁護士)  
社外監査役 高 橋 信 行  
(公認会計士)

## 連結子会社

株式会社インテックス

## 非連結子会社

株式会社キャリアメイト



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各  
用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホ  
ームページをご利用ください。

●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付：自動音声案内)

●ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

単元株式数	100株
単元未満株式の 買取請求場所	上記の株主名簿管理人、同事務取扱所および同取次所
公告方法	日本経済新聞
上場取引所	東京、大阪各証券取引所